

製造業XMLフォーラム2004のご案内

- 実用に向け前進する産業用XML -



日時：平成16年6月8日(火) 13:15~16:40

会場：新丸コンファレンススクエア 大会議室(東京・丸の内 新丸ビル 地下1階)

主催：製造業XML推進協議会(MfgX)

趣旨：昨今、中国への工場移転さらには日本へのUターンなど最適な環境を模索している製造業ですが、グローバル市場での日本の強い製造業の育成と競争力の基盤であるものづくり現場の空洞化の対策が急務と言われ、製品についての製造責任に関する規制強化への対応及び耐環境対策への対応についても、その活動の効率化、迅速化が強く求められています。

このような環境においては、各種データ、情報の統合化や相互交換を効率的に実現できる技術の確立が不可欠であり、特に、競争力の基盤であるものづくり現場における最新の情報技術の活用は、早急にその活用に向けた取り組みを開始する必要があるということで、昨年より活動しておりますXML(拡張可能なマーク付き言語; eXtensible Markup Language)を製品設計、製造プロセス、メンテナンス等の製造業におけるものづくり環境に適用するための活動ですが、その必要性から更なるスピードアップが求められております。

本フォーラムでは、相互接続の実現に向けての様々な課題を取り上げ、その解決に向けての方向性を見出して行きたいと考えます。

お忙しい中、恐縮ではございますが、宜しくご参加のほどお願い申し上げます。

定員：100名(申込受付先着順)

参加費：2,000円(消費税込)

ただし、製造業XML推進協議会の会員は、下記の通りに参加費が無料となります。

正会員：無制限

準会員：10名

個人会員：1名

学会会員：1名

協力団体：5名

MESX-JWG：委員登録されている方

(準会員、協力団体で上記権利を行使される方は、各団体の窓口経由でお申し込み下さい)

プログラム：(最新情報は製造業XML協議会ホームページ[www.mfgx-forum.org]をご覧ください)

12:50~

受付開始

司会：村上正志(MfgX 広報 WG 主査、デジタル)

13:15~13:20

開会挨拶

13:20~13:50

製造業XML推進協議会活動報告

橋向 博昭

MfgX 副運営委員長(山武)

13:50~14:20

生産関連XML仕様の相互接続状況

下倉健一朗

MfgX 技術 WG 主査(NTT)

14:20~14:50

XMLコンソーシアムの活動状況

田原 春美

XMLコンソーシアム副会長(日本IBM)

(休憩)

15:10~15:40

建設業界におけるXMLの活用

- 3次元建築モデルデータIFCへのXML技術応用に関して

足達嘉信(セコム株式会社IS研究所)

有限責任中間法人IAI日本

技術検討分科会リーダー

15:40~16:40

製造業におけるXMLの活用事例

・巡回点検支援システムにおけるXMLの活用

菅野伸明(山武)

・既存システムのWebサービス化と相互接続性

石黒徹(日本IBM)

16:40

閉会

(参加申込先 FAX 03-5472-2567)

「製造業XMLフォーラム2004」参加申込書

平成16年 月 日

氏名			
会社名		所属	
所在地	〒 - TEL : FAX : E-mail :		
参加費	2,000円(消費税込)	無料(会員名 :)

【参加申込方法】

上記の申込書に必要事項をご記入の上、6月4日までにFAXまたは電子メールにて下記へご送付下さい。
なお、定員になり次第、参加申し込み受付を終了いたします。
参加費は、当日、会場でお支払い下さい。(領収証を発行します)

東京都港区愛宕1-2-2 第9森ビル7階(〒105-0002)

製造業XMLフォーラム2004事務局 (財団法人製造科学技術センター内)

TEL: 03-5472-2561 FAX: 03-5472-2567 E-mail: mfgx@honbu.mstc.or.jp

【シンポジウム参加券について】

参加券は発行しません。当日は、お送り戴いた申込書のコピー等をお持ち下さい。

【会場のご案内】

新丸コンファレンススクエア 大会議室

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸ビル(地下1階)

TEL: 03-3287-5922

JR			
●「東京駅」	(丸の内北口)	徒歩3分	
地下鉄			
●丸の内線	「東京駅」	(新丸ビル方面出口)	徒歩2分
●東西線	「大手町駅」	(B1出口)	徒歩5分
●半蔵門線	「大手町駅」	(A5出口)	徒歩8分
●都営三田線	「大手町駅」	(D3出口)	徒歩4分
●千代田線	「二重橋駅」	(出口7)	徒歩4分

東京駅とは地下通路で接続されています。

